



宇園別3区 斎田 幸宏さん宅圃場

豊作の願いを込めて、水稻播種作業始まる

- | | | | |
|---------------------|---|----------------------------|----|
| ○組合のあゆみ | 2 | ○資材課からのお知らせ | 10 |
| ○第78回通常総会開催 | 3 | ○共済係からのお知らせ | 12 |
| ○足あと | 6 | ○みんなの広場 | 13 |
| ○総務課からのお知らせ | 7 | ○JATOHMA information | 14 |
| ○農業振興係からのお知らせ | 8 | | |



組合のあゆみ

4月

2	第78回通常総会(大ホール) 第38回理事会
8	監査代替的調査 期末(9日迄) 集荷場神棚開き及び作業安全祈願祭 (集荷場スーパーハウス 常勤)
11	第22回監事会 第39回理事会
21	当麻町米麦改良協会定期総会 (大会議室 組合長・専務・参事) 当麻町農業機械銀行役員会 (//) 当麻町地域農業再生協議会総会 (大ホール 組合長・専務・参事)

22	上川地区農協米対策委員会 (JA上川ビル 専務) 北海道農協畑作・青果対策本部委員会 (札幌市 組合長)
24	水天宮祭及び通水式 (当麻ダム管理事務所 参事)



理事会報告

理事会が開催され次の事項が審議されました。

[第38回理事会]

令和7年4月2日

- 議案第1号 職務代理順位について
- 議案第2号 使用人兼務役員について

[第39回理事会]

令和7年4月11日

- 議案第1号 行政庁業務報告書について
- 議案第2号 令和7年度理事の報酬について
- 議案第3号 コンプライアンスプログラムの策定について
- 議案第4号 役員退職慰労金の支給について
- 議案第5号 災害対策計画（BCP等）の一部改正について
- 議案第6号 給与規程の一部改正について
- 議案第7号 特定組合員の班割について
- 議案第8号 役員賠償責任保険の加入について
- 議案第9号 組合員の異動について



総会の冒頭、先人の功績を偲び黙祷を捧げた後、坂下専務より開会宣言が行われ、出席者全員で「JA綱領」を朗唱、福井代表理事組合長の挨拶の後、本総会へご出席賜りましたご来賓の方々を紹介。町内関係機関を代表して村椿町長、各連合会を代表してJA厚生連 西本代表理事会長よりご祝辞をいただき、議長には緑郷1区 太田弘氏と宇園別2区 藤中敏彦氏が選出されました。

議長団より出席状況について正組合員数695名中、本人出席42名、委任出席6名、書面議決書提出による出席581名、出席者合計629名と総会成立が報告され、議事に入り、議案第1号「令和6年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、及び注記表の承認について」他6議案が上程され、出席者全員と書面議決書による絶対多数の賛成により全議案が提案通り承認されました。

閉会にあたり福井組合長より「今後当麻農業の発展に向けて役職員一丸となって取り組んでまいります。4月に入りまして、既に春の農作業が始まっておりまして、農作業事故、怪我には十分ご注意ください。秋には豊稔の出来秋を迎えられるようご祈念申し上げます。」と挨拶し、総会が終了いたしました。



第78回通常総会開催

全議案承認される!!

4月2日(水)、当麻農業協同組合第78回通常総会を農協3階大ホールにて開催し、令和6年度事業報告並びに決算報告を始めとする全7議案が原案通り承認されました。

代表理事組合長挨拶

第78回通常総会の開催にあたりましてご挨拶を申し上げます。

組合員皆様におかれましては、春作業の大変お忙しい中、多数のご出席を賜り厚くお礼を申し上げます。更には、日頃より農協事業運営に對しましては、多大なるご理解とご協力をいただいておりますことにも改めてお礼申し上げます。

本日は村椿町長様を始め、各連合会、関係機関の皆様にも、公私共に大変お忙しい中、ご臨席を賜り感謝とお礼を申し上げます。

昨年の農業情勢を振り返ります



開会の挨拶をする福井組合長

と、『食料・農業・農村基本法』が四半世紀ぶりに改正がなされ、食料安全保障の確保などを基本理念の柱として、JAグループ北海道は持続可能な北海道農業の確立に向け取組んでおります。JA当麻としてもJAグループの一員として食料生産基地である北海道農業の振興はもとより、当麻農業の更なる振興発展に向け、各関係機関と共に同じく取組んでおります。

農産物の状況としまして、水稻に關しましては、ご承知のように、米の在庫数量の不足から生じた令和6年産米価格の大幅な上昇はあらゆる要因から、国内の消費、経済等に影響を及ぼしました。現在、報道されております通り、流通目詰まり解消のため国は備蓄米の放出を行うなど、その経過はいまだ動向が不透明な状況であります。

米価の上昇は諸経費の値上げが続くなか、ようやく再生産可能な価格帯となり、これが長く続き、安定した農業経営となれば明るい未来を、そして若い世代に繋げられるものと

思います。

しかしながら、米価が上昇した一方、集荷競争は激化し、上川管内作況指数が『104』の豊作傾向にあるなか、全道ベースにおいては系統組織への出荷率が減少傾向となり、当組合といたしましても、米の集荷実績は17万6千俵に留まり、集荷に課題が残る結果となりましたが、今後もホクレンを始め、取引先からの情報をもとに、組合員皆様には迅速に情報をお繋ぎしてまいりますので、一元集荷に対するご理解とご協力を切にお願いを申し上げます。

続きまして、昨年、12月末には3カ年計画の中で老朽化を見込み、検討事項にありましたドライブスルー洗車機であります。操作基盤、配管部の損傷により急ではありましたが導入に踏み切ることといたしました。旧式よりもワイド幅で最新の機能を持ち道北初の洗車機であります。現在、導入後の利用台数も多く、引き続きお客様より喜ばれるスタン

次に、近年、国内、各地で発生し

ております甚大な自然災害は、多くの人々の生活に困難を与え、農業については生産基盤の破壊へと繋がっております。

気象の変化に伴い、集中豪雨や恒常化している夏場の高温に対しては、今後、より一層の対策を講じ、農産物の生産環境を整える必要があると捉えております。

この様な農業情勢及び気象条件下においても、昨年度の農畜産物の取扱い額は、米、畑作物を合わせた累計品が46億5千万円、園芸品目の青果物が過去最高の15億円、花き類1億5千万円の実績となり、畜産の2億円を合わせまして合計金額65億円、前年対比125%となる最良の結果となりました。

昨年は、「2024年物流問題」があり消費地へ安定した輸送体制の確立が心配されましたが、生産組織の集荷体制へのご理解と、ホクレンの物流ネットワークの対応により、しっかりと消費地へ農産物を届けていただき、生産地としての責任を果たすことができましたことに感謝とお

礼を申し上げます。

良好な営農収支の結果から金融事業実績としましては、貯金残高183億4千万円、貸付金29億8千万円、共済保有高314億5千万円となりました。

貯金の業務内容としましては、システムの更改からなる取引の簡略化を図り、共済については組合員皆様の生活や営農活動に起きるあらゆるリスク回避をもとに、より安心な保障内容のご提案を行ってまいりました。今後も皆様から信頼されるJA総合金融店舗の役割を担ってまいりますので、引き続きご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

次に、財務状況につきましては、健全で安定した運営を取り進め、財務基盤の強化に努めてまいります。

後ほどご提案させていただきますが、当期末、未処分剰余金1億5千万円、内出資配当に1千7百10万円、固定比率277.63%、自己資本比率29%となり、令和6年度においても今後の安定経営に備え

内部留保及び自己資本の確保に努めております。

令和6年度の事業を終え、農協経営相対を取巻く環境が厳しい中におきましても、安定した事業運営が行えたことに感謝とお礼を申し上げます。

令和7年度の事業計画においては、更なる農業振興に向け、『営農支援・指導』を推し進め、『健全な事業基盤の維持』に努めてまいります。

この後、第15次、地域農業振興3ヶ年計画、農協経営3カ年基本計画においては一部の変更をご提案させていただきますが、内容として固定資産取得計画の変更と計画修正を行



町内関係機関を代表して挨拶する村椿町長



北海道厚生連 西本 護代表理事会長

っております。併せて計画に関連し
議案第4号において、賦課算定基準
改正のご提案をさせていただきま
す。

地域別懇談会においても改正につ
いてのご説明をさせていただきまし
たが、高齢化に伴う組合員戸数の減
少や、社会的要因である物価高によ
り各種施設の維持、管理費の上昇、
各企業における大幅な賃金の引上げ
などの理由から、今回の提案に至っ
た経過でございます。

平成23年から14年間据え置きをし
てまいりましたが、当面の経済状況、
情勢を見通しこれから先への農業振
興に繋げていくため、ご理解を賜り

ますようお願い申し上げます。

農業を取巻く環境は、今年度、国
より発表されました『水田活用の直
接支払交付金』『5年水張りルール』
については、大枠のみが公表され、
詳細、ルール等は決まっておらず、
組合員の皆様に確定した情報提供が
まだ出来る状況にはございません
が、詳細がわかり次第、再生協議会
を通じ迅速に情報発信をしてまいり
ます。

将来へ向けた組合員皆様の5年
後、10年後の営農に関するアンケー
トの回答と、ご意見をいただきまし
たが、現在の農業生産基盤を守るた
め、米、園芸をはじめとする各施設・
機械に対しましては、組織団体より
利用が確実に見込まれ、増設や改修
等に強いご要望がございましたら、
組合としても前向きに検討をする考
えでございますし、都度、各団体と
の協議を進めてまいりたいと思いま
す。

最後になりますが、引き続き事業
運営に対しましては、組合員皆様の
特段のご理解とご協力、そして町を



議長に太田 弘 氏(左)、藤中 敏彦 氏(右)

始めとする多くの関係機関の皆様にも
尚一層のご支援とご指導を賜りたく
お願いを申し上げ、通常総会開会
にあたりましてのご挨拶といたしま
す。



組合員皆様のお蔭をもちまし
て、第78回通常総会が盛会のも
と終えることができました。寄
せられました貴重なご意見、ご
要望につきましては、これから
の農業振興、事業運営に活かす
べく努力してまいりますので、
今後とも農協事業に対し、ご理
解とご協力を賜りますようお願い
申し上げます。



3月26日

水稻種子の温湯消毒作業始まる

JA温湯消毒施設では、今年度の水稻種子供給に向け3月26日より種籾の温湯消毒作業を開始いたしました。

品種ごとにネットで色分けされた種籾を60℃の温水で10分間温湯消毒したあと、冷却脱水し、手際よく組合員の皆様への引渡し作業が行われました。今年は4月21日までに約68トンの処理が行われ作業を終了しております。



4月8日

集荷場神棚開き並びに作業安全祈願祭

午前10時より集荷場事務所神棚前において、今年のお菜・花き集出荷と選果作業の安全を祈願して集荷場神棚開き並びに作業安全祈願祭が行われ、町・JA関係役職員20名が今年の農産物への思いを込めて玉串を捧げました。

終了後、鎌田禰宜より「農家の方にとって、いよいよ農繁期でございますので、役職員の皆様はじめ関係する皆様、生産者の皆様、組合員の皆様が安全第一で、お進めいただいて、秋には大きな笑顔となるように心からお祈りを申し上げる次第でございます。」と挨拶されました。

きゅうりは5月、ミニトマト・でんすけすいか・輪菊は6月から選果機が稼動するため、メンテナンス作業や受入に向けての準備が進められております。



最良の出来秋に向け 水稻播種作業始まる

4月上旬から水稻の播種作業が始まり、4月中旬には町内各戸で作業のピークを迎え、今年も豊穡の秋を願い、米作りがスタートしました。

育苗ポット・マットに温湯消毒された種籾をまき、土入れ、育苗ハウスに並べる作業を行い、播種作業後は育苗・ハウス管理が行われております。



中央6区 角谷 拓さん宅圃場



開明1区 田中 信幸さん宅圃場

JA当麻役員推薦委員の選出について

今年はJA当麻役員推薦委員の任期満了の年です。役員推薦委員については、決められた一地域より1名（下記の表より。現委員の任期は令和7年10月16日迄）の推薦委員を選出しますが、地域内の農事組合長を中心に正組合員との協議・周知の上、委員の選出をお願いしております。

推薦委員については、地域代表として9名、全域代表として生産組織5名、理事会2名、総数16名の推薦委員で構成され、農事組合長会議にて推薦委員の方を報告させて頂いております。

尚、詳細につきましては後日農事組合長及び各組織代表の方へ周知させていただきますので、宜しくお願いいたします。新役員推薦委員の地域からの選出については、6月末を目処に選出頂きます様、お願いいたします。

推薦委員

区 分	区 域	人 数
地 域	中央1区・中央2区	1
	中央3区・中央4区	1
	中央5区・中央6区	1
	中央7区・市街全区	1
	宇園別全区	1
	伊香牛全区	1
	北星全区	1
	開明全区	1
	緑郷全区・東全区	1
全 域	各組織	5
	理事会	2
合 計		16

【組合員の皆さまへお知らせ】 ～組合員資格の確認について～

平素より当組合の事業におきましてご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。さて、当組合では定款の定めにより、組合員の資格変更があった時は、JAに届けていただくことになっております。つきましては組合員資格区分、住所、氏名等に変更がありましたら、お手数ではございますが当組合まで手続きをお願いいたします。

なお、当組合の地区内とは、当麻町の区域となっており、組合員資格は次の通りとなっております。

正組合員資格

- (1) 50アール以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にある者。
- (2) 1年のうち90日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にある者。
- (3) 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地が組合の地区内にある者。

准組合員資格

- (1) この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当であると認められる者。
- (2) 勤務地が当組合の地区内にあり、資金の借入、貯金・定期積金、生産資材・生活物資の購入、共済加入のいずれかを1年以上継続利用している者。
- (3) 住所が当組合の地区外にあり、生産資材・生活物資の購入、生産する物資の運搬・加工・保管・販売、特定農地貸付のいずれかを1年以上継続利用している者。
- (4) この組合の地区の全部又は一部を地区とする農業協同組合。

加入内容に変更があった組合員の方は、大変お手数ですが、ご本人確認ができる書類（運転免許証、マイナ保険証等）及び印鑑をお持ちになり、総務課までお越し下さい。

※資格要件等の詳細、並びにご不明な点については、**総務課TEL84-2121**へお問い合わせ下さい。

各生産組織 総会・役員会

○当麻町米麦改良協会定期総会

と き：4月21日

ところ：農協3階 大会議室

議 案：全3議案

第1号議案 規約の改正について

第2号議案 令和6年度事業報告及び収支決算並びに監査報告について

第3号議案 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について



○当麻町農業機械銀行役員会

と き：4月21日

ところ：農協3階 大会議室

議 案：全2議案

第1号議案 令和6年度実績について

第2号議案 令和7年度作業料金及び機械貸出料金の設定について



令和6年度 経営所得安定対策等推進事業収支決算報告

[収入の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
補 助 金	経営所得安定対策等推進事業補助金	2,728,000	2,728,000	0	
合 計		2,728,000	2,728,000	0	

[支出の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
謝 金	委員謝金	448,000	154,000	▲294,000	
旅 費	国・道の主催する説明会等旅費	61,000	0	▲61,000	
事 務 費 等 経 費	事務用品・現地確認等車両燃料代	186,000	310,000	124,000	
委 託 費	臨時職員賃金・通信運搬費・消耗品費等	2,033,000	2,033,000	0	JA当麻
備 品 購 入 費	プリンター購入費	0	231,000	231,000	
合 計		2,728,000	2,728,000	0	

令和7年度 経営所得安定対策等推進事業収支予算

[収入の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	備 考
補 助 金	経営所得安定対策等推進事業補助金	2,734,000	
合 計		2,734,000	

[支出の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	備 考
謝 金	委員謝金等	302,000	
旅 費	国・道の主催する説明会等旅費	31,000	
事 務 費 等 経 費	事務用品・現地確認等車両燃料代	187,000	
委 託 費	臨時職員賃金・通信運搬費・消耗品費等	2,214,000	JA当麻
合 計		2,734,000	

当麻町米麦改良協会令和6年度決算及び令和7年度予算について

令和6年度 米麦改良協会決算

収入の部

単位:円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
生産者負担金	965,700	959,227	△ 6,473	米2,131ha×45円/10a
団体負担金	1,685,000	1,685,000	0	町750千円 農協850千円 野口85千円
諸 収 入	3	303	300	貯金利息
繰 越 金	39,847	39,847	0	
合 計	2,690,550	2,684,377	△ 6,173	

支出の部

単位:円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
負 担 金	700,000	759,544	59,544	
生産対策費	600,000	200,000	△ 400,000	
消流対策費	764,550	886,570	122,020	
会議費	26,000	22,000	△ 4,000	
防除推進費	600,000	708,224	108,224	
合 計	2,690,550	2,576,338	△ 114,212	

(収入) (支出) (繰越金)
2,684,377 - 2,576,338 = 108,039

令和7年度 米麦改良協会予算

収入の部

単位:円

科 目	前年度予算	今年度予算	増 減	摘 要
生産者負担金	965,700	1,028,250	62,550	米2,285ha×45円/10a
団体負担金	1,685,000	1,685,000	0	町750千円 農協850千円 野口85千円
諸 収 入	3	11	8	貯金利息等
繰 越 金	39,847	108,039	68,192	前年度繰越
合 計	2,690,550	2,821,300	130,750	

支出の部

単位:円

科 目	前年度予算	今年度予算	増 減	摘 要
負 担 金	700,000	760,000	60,000	
生産対策費	600,000	600,000	0	
消流対策費	764,550	835,300	70,750	
会議費	26,000	26,000	0	
防除推進費	600,000	600,000	0	
合 計	2,690,550	2,821,300	130,750	

※生産者負担金
主食用水稻作付面積当たり 10a当たり 45円

令和7年度当麻町農業機械銀行の作業料金・貸出料金

作業料金

税込(円)

作業料名	使用機械名	単位	作業料金	備 考
耕 起	プラウ、ロータリー	10a当り	2,640	
砕 土 整 地	砕土ローター(1回)	10a当り	2,750	
//	砕土ローター(2回)	10a当り	4,950	
麦、豆類播種	プランター、グレンドリル	10a当り	2,420	
心土破碎	サブソイラー	10a当り	1,870	
穿孔暗渠	カットドレーン	10a当り	1,870	※今年度施行に限る
水田溝切作業		10a当り	770	
融雪剤散布		10a当り	770	
除草剤・防除	ブームスプレーヤー・ピークル	10a当り	1,320	
豆カルチ		10a当り	1,320	
畦 塗		1m当り	55	※別途、作業部品代がかかる場合あり
子実とうもろこし刈取料金		10a当り	10,120	※令和7年産に限る
乾燥調製料金		1俵当り	1,452	

※ 上記の料金は標準料金とする。但し一筆20a以上の条件の良い場所とし、悪い場合は、委託者と協議の上、決める。(最高50%増し)
※ 上記作業に伴い、自走不可能な場合、別途搬送料がかかります。

貸出料金

税込(円)

機 械 名	型 式	貸出料金		
		時間当り	半日当り	一日当り
トラクター+ロータリー		5,280		
トラクター+プラウ		5,280		
トラクター+プランター		5,280		
プランター	豆用、麦用		4,400	8,800
サブソイラー	1本爪		880	1,760
ロータリー砕土ローター			8,800	17,600
ストローチョッパー	FA160T		3,300	6,600
プラウ	OR012-14×3		5,500	11,000
スレッシャー(大)	YC-D型		7,700	15,400
スレッシャー(小)	飯田、三由式		5,500	11,000
堆肥運搬ダンプ			4,400	8,800
溝堀機		2,200	4,400	8,800
大型搬送トラック	日野11t 旭川100セ1695		4,400	8,800
バックホー(参考価格)	0.2BH(ゴムキャタ)別途2,200円の基本管理費			12,100
	0.25BH(ゴムキャタ)別途3,300円の基本管理費			14,300
豆カルチ	10a当り110円 但し50a以内は550円			

(注・貸出料金算定基準)
半日料金：作業時間に関係なく、午前中に借受け午前中に返還したもの、又は、午後後に借受け午後後に返還したものをいう。
1日料金：作業時間に関係なく、借受けから返還までの間が午前と午後とにまたがる場合をいう。尚、2日以上に亘る場合は、各々半日又は1日料金を加算するものとする。

基本管理費：作業時間、日数に関係なく、リース1回当りに発生する料金
※雨天の場合で作業出来ない時は、この限りでない。
※燃料については、満タンにして返還する。
※上記の作業料金、貸出料金に消費税(10%)課税済みです。



資材課からのお知らせ

日頃より当組合の購買事業について格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

資材課より、苗の販売及び水稻除草剤散布についてお知らせいたします。

散布受付時の注意点としまして、最新の「令和7年度耕地図」にて圃場番号のご確認をお願いいたします。

○ラジコンボートによる水稻除草剤散布受付について



随時ラジコンボートによる水稻除草剤散布を受付しております。

左記のおすすめ水稻除草剤を参考に、お困りの雑草についてご相談を賜りますのでよろしくお願い致します。

○水稻残草対策におけるドローンの利用について

水稻の残草対策としてドローンでの中後期除草剤散布を行います。

ドローンは、除草剤の空中散布により、圃場や稲を痛める心配がありません。圃場の発生雑草によって有効な薬剤を選定します。

散布料金につきましては、10a当たり1,100円（税込）です。

散布薬剤（例）

- ・ クリンチャー1キロ粒剤（ノビエ4～5葉期まで）
- ・ ヒエクリーン1キロ粒剤（ノビエ4葉期まで）
- ・ バサグラン粒剤（ホタルイ、オモダカ、シズイ）
- ・ ヒエクリーンバサグラン粒剤（ノビエ、ホタルイ、オモダカ、シズイ）
- ・ ウィードコア1キロ粒剤（ミズアオイ、オモダカ）
- ・ クリンチャー EW（ノビエ4.5葉期まで）等々

○野菜・花の苗を各種販売いたします

今年も資材事務所前にて、5月9日～5月末まで販売いたします。主にJA育苗施設で作られた野菜・花の苗販売をしておりますが、苗の数には限りがありますので、お早めにお求め下さいますようお願いいたします。



上記に関するお問い合わせは、

JA当麻資材課 TEL(0166) 84-2600

までお願いいたします。

令和7農薬年度 当麻農協 おすすめの水稲除草剤

フロアブル

アッパレZ

【有効成分】

- ・ピラクロニル
- ・プロピリスルフロン
- ・プロモブチド

エンペラー

【有効成分】

- ・フェンキノトリオン
- ・ピリミノバックメチル
- ・ピラクロニル

ジャスタ

【有効成分】

- ・シクロピリモレート
- ・トリアファモン
- ・ピラゾレート

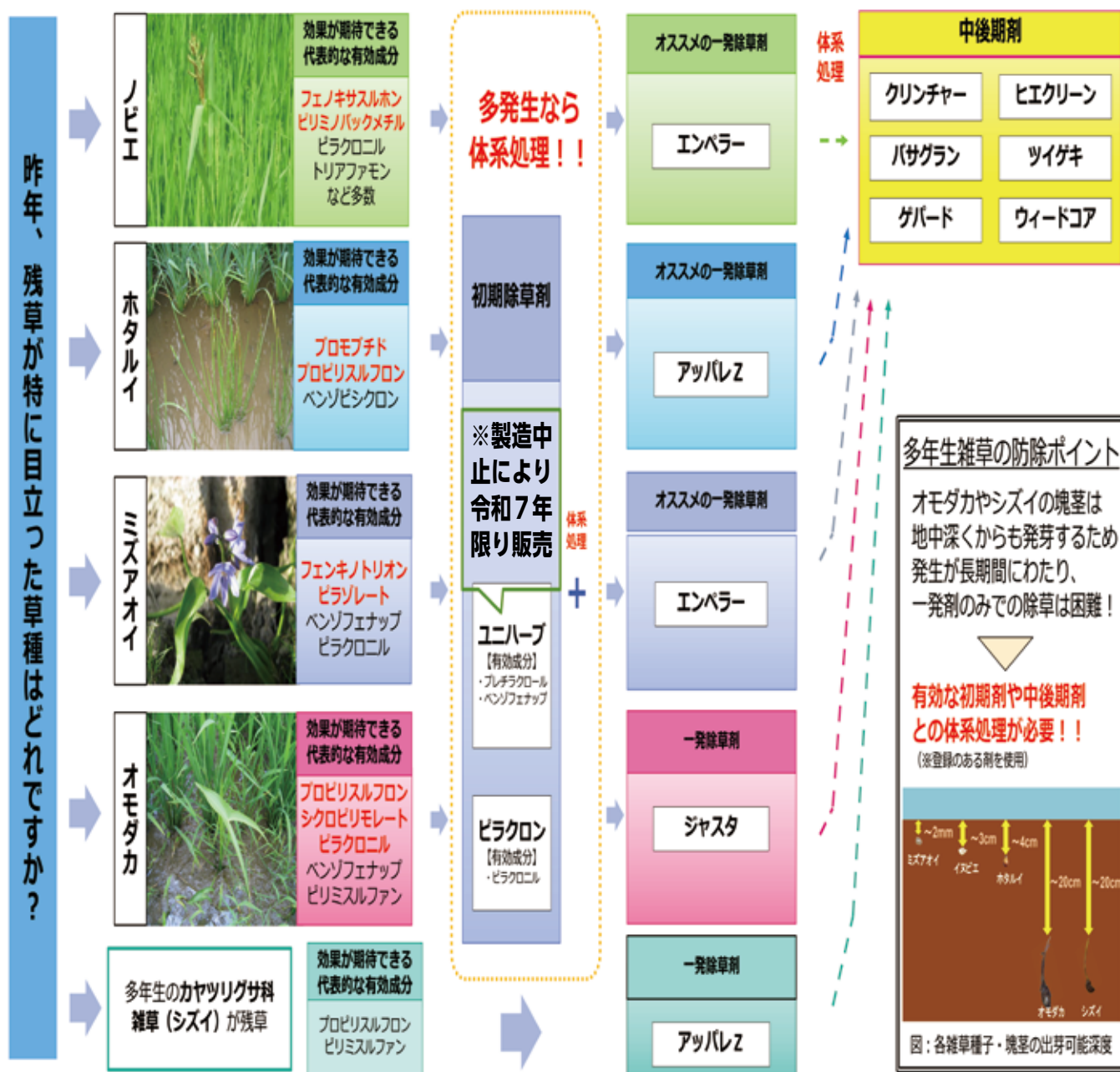
豆つぶ

エンペラー

【有効成分】

- ・フェンキノトリオン
- ・ピリミノバックメチル
- ・ピラクロニル

除草剤 選択早見表



共済係からのお知らせ

私たちが寄り添えることを、もっと。

JA共済

全農

JAバンク

今回のテーマ お役立ち アプリ



ナビゲーター
田中 律子さん

JA共済アプリの安心ポイント

窓口に行かなくてもスマホで、住所変更や自動車共済の継続手続き等ができて便利！

POINT.1

ふと気になった時や
手続きのタイミングでも
契約情報や
シーンごとの
保障がわかる



POINT.2

急なクルマの事故・故障や
入院の時に
もしもの時も
迷わず
連絡できる



POINT.3

災害へのそなえとして
防災対策も
災害時も
サポートが
受けられる



今なら！

JA共済アプリ 新規登録 キャンペーン

期間：2025年4月1日(火)～2026年3月31日(火)

JA共済アプリ新規登録キャンペーン

検索

※応募には所定の条件がございます。JA共済アプリをダウンロードの上、Webマイページにて登録いただいた方が対象です。

先着30万名様

1,000円
相当の
デジタルギフトを
プレゼント！

さらに

抽選で

計600名様

人気の

豪華賞品

が当たる！

JA共済アプリの
詳しい
登録方法はこちら



皆さまの声をもとに、より使いやすくなりニュアール
JA共済アプリで、
いつでも安心を手元に
契約内容の確認や災害時などに安心のサポートを受けられます

災害時等におけるスムーズなご連絡のため、

JA共済アプリから 携帯電話番号の登録をお願いいたします。



災害時に大切な情報を
受け取れない…

災害などで避難されている場合でも、大切なお知らせをより早く、より確実にお受け取りいただくため、携帯電話番号のご登録をお願いいたします。



契約内容を確認できる
書類が手元にない！

JA共済アプリなら、いつでも・どこでも、迷わずに、ご加入の保障内容の確認や、共済金請求等のご連絡ができるため、JA共済アプリのご登録をお願いいたします。

JA共済アプリの
ダウンロードは
コチラから

App Store

Google Play





食卓を彩る 旬のレシピ

赤堀料理学園校長 赤堀博美

東京都文京区小石川生まれ。管理栄養士、日本女子大学大学院食物栄養専攻修了。日本女子大学非常勤講師、十文字学園女子大学非常勤講師、日本フードコーディネーター協会常任理事。



作り方

- ① 豚肉は一口大に切り、卵・塩・こしょうを加えて混ぜ、さらに片栗粉も混ぜる。
- ② 揚げ油を中温に熱し、①を入れて表面がカリッとするまで揚げる。
- ③ ボウルにたたいた梅干し、砂糖を合わせ、よく混ぜる。
- ④ 鍋に酒、トマトケチャップ、しょうゆ、スープを入れて煮立て、③を加え弱火で煮る。
- ⑤ ④に②を加え、汁気がなくなるまで煮て器に盛り、スタヂを添える。

ポイント

豚肉と梅干しの組み合わせで疲労を回復。冷めてもおいしいスタヂメニューです。梅干しのソースは魚にも合います。

豚肉の梅干し煮

とっておき旬のレシピ

材料 4人分

豚肉(肩ロースまたはヒレ)	400g
卵	1個
塩・こしょう	各少々
片栗粉	100ml
揚げ油	適宜
梅干し(種を除く)	40g
砂糖	50g
酒	大さじ2
トマトケチャップ	大さじ2
しょうゆ	大さじ3
スープ(鶏がら)	100ml
スタヂ(輪切り)	4枚

タテのカギ

- ① 漢字では紫陽花と書く花
- ④ 肌にできないように日焼け止めを塗りました
- ⑥ 剣道の試合のとき頭につけます
- ⑦ 植物を分厚い本にはさんで作ることも
- ⑨ 1年を基準としたときの3カ月
- ⑪ inと表記する長さの単位
- ⑫ 神棚に供える植物
- ⑭ サイン、――、タンジェント
- ⑯ 海の宝石とも呼ばれる生き物
- ⑰ ――に交われれば赤くなる
- ⑲ 6月10日は――の記念日です
- ⑳ じょうろやホースでおこないます

3月号の答えは…

A	B	C	D	E
イ	ー	ス	タ	ー

ヨコのカギ

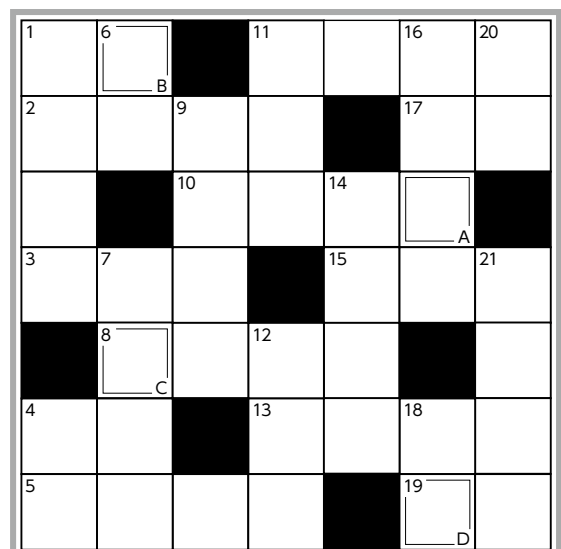
- ① 6～7月はしとしとと降る日が多い
- ② あの部長は――掌握術に優れている
- ③ 化学式ではH⁺やOH⁻などと表します
- ④ 「桃太郎」でおじいさんが刈りにいったもの
- ⑤ 旧暦6月の異称
- ⑧ 赤、青、黄、鮮やかな――の花々が咲いている
- ⑩ 渋谷駅前の待ち合わせ場所として有名な忠犬――像
- ⑪ 長女から見た二女や三女
- ⑬ 父の日に――をこめてプレゼントを送った
- ⑮ 生の魚貝などを薄く切った料理
- ⑰ 木の根と枝のあいだ
- ⑲ オニ、テッポウなどの種類がある花

1	ホ	5	タ	6	ル	イ	カ	17	エ
		8	タイ			13	ラ	15	リー
2	ク	ミ		11	ス	タ	ン	プ	
	ウ		9	リ	ー	チ		リ	
3	キ	ジ	ユ	ツ		16	マル		
	イ	コ	ウ			14	ホ	ウ	
4	レ		10	ハ	ル	ヤ	ス	ミ	

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字を、A～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



JA TOHMA Information



**JAグループは地域に寄り添い
色々な分野で活動しています**

農業と、地域と、 くらしのために。

私たちの食と農業の明日のために。
豊かなくらしと地域のために。
そして、環境と子どもたちの未来のために。
JAグループの活動の場は、多岐にわたります。
それは、地域の皆さんのくらしの様々な
課題にお応えしたいから。
地域の一人ひとりに寄り添い、
組合員の皆さんと共に歩みを進めていく。
それが、私たちJAグループの変わらない使命です。

令和7年度 JA当麻 野菜集荷場 受入カレンダー

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

の印は受け入れ休みとなりますので、ご協力をお願い致します。

JA当麻 No.655

発行日 令和7年5月

発行 当麻農業協同組合

編集 管理部総務課

住所 上川郡当麻町4条
東3丁目4番63号

電話 0166-84-2121

JA当麻ホームページ

URL <https://www.ja-tohma.com>

QRコード



編集後記

◆爽やかな風が心地よい5月となりました。

◆大阪万博が4月13日から開催され、連日テレビで報道されています。個人的に興味があるのは、「未来の都市」パビリオンで、自分の選択で未来の都市がどのように変わるのかを体験できるコーナーや未来の公共交通システムである「ALICE SYSTEM」の公開等面白そうなので、パビリオンとなつているので、機会があれば行つてみたいと思います。

◆5月の英語名「May」の由来には、豊稷の女神「マイア」の名前が関連していると言われています。この二つの名前が示すように、この季節は生命の成長と実りを象徴し、種まきや育苗が本格化していく大忙しな時期です。農作業事故のないよう十分気を付けていただき、豊稷の出来秋を迎えられるようご祈念いたします。

(谷口)